

本邦中轉地療養ニ最モ良キ氣候ヲ有スル地方

濱松市

醫學博士 矢 部 專 之 助

本邦各地ノ氣候ヲ比較シテ何レノ地方ガ如何ナル氣候ヲ有スルカハ吾々呼吸器病患者ヲ多ク取り扱フ者ハ少ナクトモ一應ハ知ツテ置クベキ筈デアル。然ル所余ガ寡聞、斯様ノ報告ガ見當ラナイ。或ハ舊イ時代ニアルカモ知レナイガ、現存スル本邦領土内百三十二ヶ所ノ測候所ノ正確ナ記録ヲ基準トシテ之レガ研究ヲシタ者ガ無イヤウデアル。然ルニ醫師トシテ避寒ニツケ避暑ニツケ又ハ所謂轉地療養ニ就イテ患者カラ問ハレタトキ明確ナル、知識ヲ必要スル機會ハ毎日ノヤウニアル。因テ自分ハ中央氣象臺月報ヲ基準トシテ之レガ研究ヲ成シタ。大體カラ申セバ平均氣溫ニ就テ冬暖イ地方ハ夏熱イ、冬寒クシテ困ル地方ハ夏ハ涼イノデアルタメ冬モ夏モ一等地デアルト云フ譯ニハ中々行カナイ。勢ヒ冬ハ一等地デ夏ハ二等地位ニナル地方ヲ求ムルコトニナル。ソコデ冬期ノ方凌ギ難ク且長イ爲メ先ヅ冬期ヲ第一ニ研究シテ續イテ夏期ヲ研究シタガ後ニ述ブルガ如ク冬期溫暖ナル地方ハ大體夏期モ又必ズシモ熱クナイノデアル。ソレハ是等ノ地方ガ何レモ海岸ニ位スルタメデアル、海水、海風、蒸氣等ノ氣溫調和力ノ大ナル要素ガ是等ノ地方ニ働クカラデアル。以下掲載スル數字ハ總テ大正十一年度ノ中央氣象臺月報中ヨリ抄録セルモノデアル。

冬期ノ氣候

冬向キノ轉地又ハ避寒ニ適スル氣候ノ條件トシテハ(一)平均氣溫ノ高イ事、(二)一日中ノ溫度ニ變化少ナイ事即チ一日内ノ最高極溫度ト最低極溫度ノ所謂較差ノ少ナイ事、(三)一ヶ月内ノ最高極溫度ト最低極溫度ノ所謂極差ノ少ナイ事

(四)アマリ空氣ノ乾燥シナイ事(雨量)(五)風ノ少ナイ事風速度強カラザル事、(五)雨ガ降ツテモ數日間モ時雨^シレナイ
デ其ノ日ノ中ニ或ルベク晴レル事(六)晴天日ノ多イ事、一ヶ月内ノ太陽照射時(晴天)數ノ多イ事(七)降雪ナキカ又ハア
ツテモ量ノ少ナイ事ガ主モナルモノデアアルガ突發的ノ天變地異(暴風、地震、海嘯)ノナイ事又ハ少ナイ事モ考ノ中ニ置カ
テバナラヌ、此中最モ大切ノ條件ハ(一)カラ(三)迄ノ三ツデアアル。本邦領土内ニハ大抵氣候ノ差ノマリソウナ地ヲ選ンデ
一縣内ニ三四ヶ所ノ測候所ガ設ケラレテ其ノ數現今百三十二ヶ所アル。各地氣候ノ比較ニハ是等ノ測候所ニ於テ測定シ
タ結果ヲ比較スレバ同日同時ニ於ケル各地ノ氣候ノ要素ヲ知ルコトガ出來ル。今是等測候所ノ漠大ナル記錄デアアル中央
氣象臺月報ヲ基礎トシテ研究スル。總ジテ太平洋沿岸デハ下總以北ハ假令海岸デモ寒中ノ轉地療養所トシテハ問題ニナ
ラナイ程寒イ。又瀬戸内海沿岸ハ一寸考ヘルト内海デアアルタメ氣溫モ暖カクアリソウニ思フガ事實ハ然ラズ。一寸シタ
一例ヲ申スト次ノヤウダ自分ハ嘗テ大正十二年ノ冬ニ回朝鮮カラ下關ニ上陸シ特急車ニ乗ツテ東京ニ來タ、此ノトキモ
常ノ如ク寒暖計ヲ携帶シ要所ノノ驛ノ「プラットホーム」ニハ必ズ降りテ其ノ地ノ溫度ヲ測定シタ。其ノ第一回ニ下關
デハ雨ニ雪ヲ交ヘ地上ニ白斑ヲ呈シテ居ツタ、山陽道モ大抵ノ所ニ雪ガ降り積リツ、アツタ、播磨灘(明石)カラ大阪灣沿
岸ニ來テ始メテ雪ノ氣配ガ全クナカッタ。斯様ニシテ山陽道ハ一寸地圖ヲ見テ暖イ良地帶カト思フガ案外左様デナイ。
其ノ原因ハ山岳ガスグ後ロニアルノト滿洲、朝鮮方面カラノ影響ヲ受クル爲メデアラウ。日本海沿岸ハ平均氣溫ガ太平洋
沿岸ニ比シテ著シク低イカラ避寒ニハ絶對ニ向カナイ。又本州、四國九州共ニ中央部ハ大抵山岳地帶ニシテコレ又避寒
ニハ甚ダ不適當ナルノミナラズ暑中ハ又沿岸地帶ヨリモ甚ク熱クシテ避暑ニモ不適當デアアル。要スルニ冬期ノ避寒地
トシテハ平均氣溫ガ相當暖カイ事ヲ第一條件トスル點カラ下總以西ノ太平洋沿岸ト四國九州ノ沿岸地方ノミガ問題トナ
ル。今ソレ等ノ地方ノ、十二月一月二月ノ寒期ノ溫度ヲ舉ゲルト次ノ通りデアアル。

第一表 大正十一年十二月氣溫(穉氏)

地名	累年平均	毎ノ日平均最高	毎ノ日平均最低	毎ノ日平均差	月最高	日	月最低	日	最高極差	累年平均	毎ノ日平均最高	毎ノ日平均最低	毎ノ日平均差	月最高	日	月最低	日	最高極差	
																			最高極差
鹿兒島	9.0	13.3	1.4	11.9	17.1	7.10	96.5	25	20.6	津	6.2	9.7	1.6	8.1	14.7	28	96.6	27	18.1
宮崎	8.6	14.0	1.4	12.6	17.5	9	96.4	6	21.1	名古屋	5.3	9.1	99.9	9.2	18.1	10.27	96.6	13	16.5
熊本	6.3	11.5	99.1	12.4	16.0	27	94.6	25	21.4	濱松	7.3	10.4	1.8	8.6	14.4	8	98.6	17	15.8
佐世保	7.8	11.5	2.5	8.9	16.3	27	98.8	25.26	17.5	沼津	7.7	12.9	0.4	12.5	15.9	1	95.7	13	20.2
長崎	7.8	10.1	3.3	6.9	14.8	28	0.7	25	14.1	横須賀	7.2	11.1	2.1	9.0	15.3	5	99.2	13.25	16.1
福岡	6.9	10.9	1.3	9.6	14.8	27	96.5	26	18.3	横濱	6.3	10.5	99.9	10.6	16.3	31	95.7	20	20.6
大分	7.4	12.3	1.1	11.2	16.6	10	96.1	25	20.5	東京	5.2	9.9	98.7	11.2	13.5	2.8	95.2	17	18.3
下關	7.8	10.0	4.5	5.5	13.7	9	1.8	26	11.9	久丈島	12.5	14.2	7.7	6.5	18.7	5	3.6	12	15.1
廣島	6.0	11.0	0.5	10.5	15.5	9	97.6	22	17.9	館山	8.2	12.7	1.2	11.5	16.5	4	97.1	18	19.4
吳	7.1	11.3	2.6	8.7	15.2	28	99.2	26	16.0	勝浦	7.7	12.2	1.6	10.6	17.1	5	98.3	17	18.8
新居濱 (伊豫)	8.1	11.0	4.7	6.3	14.7	28	0.1	26	14.6	銚子	7.5	10.5	1.8	8.8	16.0	5	99.3	12.25 26	16.7
岡山	5.5	10.3	0.3	10.0	13.9	9	97.5	17.26	16.4	水戸	4.1	10.3	96.2	14.1	14.2	8	93.1	17	21.1
神戸	6.8	10.2	2.5	7.6	13.7	8	0.4	13	13.3	京都	4.5	10.2	99.6	10.6	13.2	27	95.5	17	17.7
大坂	6.5	10.5	2.7	7.8	13.4	7	99.0	21	14.4	岐阜	5.4	8.7	99.9	8.8	14.0	9	96.7	18	17.3
和歌山	7.2	11.3	3.0	8.3	16.5	28	99.0	22	17.5	甲府	8.5	10.1	96.3	14.9	14.9	8	91.0	17	23.9
徳島	7.3	11.9	2.8	9.2	17.7	28	98.3	17	19.4	長野	1.1	4.0	95.4	8.6	8.7	8	90.2	17	18.5

第一表 大正十一年一月氣溫(攝氏)

地名	累年平均	毎ノ日平均最高	毎ノ日平均最低	毎ノ日平均差	月最高	日	月最低	日	最高極差
鹿兒島	7.3	10.4	0.4	10.0	15.4	15	95.7	31	19.7
宮崎	6.9	10.8	0.7	10.1	16.1	1	94.5	21	21.6
熊本	4.7	7.9	97.7	10.2	13.3	13	93.0	31	20.3
佐世保	6.0	8.2	99.7	8.5	12.8	13	95.2	31	22.6

廣島	4.1	7.3	98.2	9.1	10.7	1	94.8	20	15.9	横須賀	4.9	5.6	99.4	6.2	11.3	12	95.9	21	15.4
呉	5.1	7.2	99.8	7.4	10.7	1	96.3	20	14.4	横濱	4.2	5.8	98.0	7.7	12.7	12	93.0	21.22	19.7
新居濱	5.9	7.2	0.8	6.3	10.8	1	97.4	20	13.4	東京	3.1	5.5	96.8	8.6	12.5	10	91.9	22	20.6
岡山	3.7	6.0	98.3	7.7	10.5	1	94.1	22	15.4	八丈島	10.1	11.1	5.6	5.4	17.8	10	0.2	20.21	17.6
神戸	4.7	6.5	99.1	7.3	9.7	2.16	94.4	20	15.3	館山	××	8.1	99.4	8.7	12.8	12	95.7	22	17.1
大阪	4.2	6.8	99.7	7.1	9.9	1	96.5	15	13.4	勝浦	××	7.4	99.2	8.1	13.3	10	94.6	21	18.7
和歌山	4.9	6.7	0.0	6.8	9.6	2	96.0	15	13.6	銚子	5.3	6.4	99.9	6.5	11.2	10	96.4	22	14.8
徳島	5.3	7.8	0.0	7.8	11.3	1	96.5	22	14.8	水戸	2.2	6.0	94.7	11.4	11.2	12	90.3	22	20.9
津	4.1	6.2	99.1	7.2	9.4	2	95.2	15	14.2	京都	2.7	6.3	98.0	8.3	9.7	16	93.1	20	16.6
名古屋	3.4	5.6	98.1	7.4	11.7	16	94.4	5	17.3	岐阜	3.2	5.1	97.7	7.4	11.5	16	89.3	25	22.2
濱松	5.1	7.0	99.7	7.2	12.6	16	95.7	20	16.9	甲府	1.3	5.5	92.2	13.4	11.2	2	84.5	21.22	26.7
沼津	5.4	8.3	99.0	9.3	12.5	2	92.9	21	19.6	長野	98.5	0.1	91.8	8.3	4.6	10	85.5	28	19.1

第一表 大正十一年二月氣温(攝氏)

	累年 平均	毎ノ日 平均 最高	毎ノ日 平均 最低	毎ノ日 平均 差	月最 高 内極	日	月最 低 内極	日	最高極 最低差 ノ	累年 平均	毎ノ日 平均 最高	毎ノ日 平均 最低	毎ノ日 平均 差	月最 高 内極	日	月最 低 内極	日	最高極 最低差 ノ	
鹿兒島	7.4	15.5	4.4	11.1	19.8	24	98.0	1	21.8	岡山	3.9	11.3	2.3	8.9	18.9	24	96.2	1	22.7
宮崎	7.3	14.9	4.7	10.2	20.2	24.25	97.8	6	22.4	神戸	4.5	11.2	3.9	7.3	18.5	24	97.6	1	20.9
熊本	5.2	13.6	2.0	11.6	23.2	24	96.5	5	26.7	大阪	4.3	11.3	3.9	7.4	20.0	24	98.6	6	21.4
佐世保	5.9	13.0	4.3	8.7	20.0	21	98.8	6	21.2	和歌山	4.9	12.4	4.4	8.0	21.6	24	98.5	6	23.1
長崎	5.8	11.9	4.5	7.5	19.5	21	0.2	28	19.3	徳島	5.2	12.4	4.0	8.4	19.6	24	97.9	6	21.7
福岡	5.0	12.0	2.6	9.4	19.5	24	96.5	1	23.0	津	4.2	11.4	3.3	8.1	18.1	25	96.5	2	21.6
大分	5.4	11.7	3.2	8.5	21.0	24	96.6	1	24.4	名古屋	3.9	12.4	2.8	9.6	20.4	24	95.5	1	24.9
下関	5.2	10.9	4.7	6.1	17.6	24	99.4	1	18.2	濱松	5.4	13.6	4.6	9.0	20.8	25	97.8	1	23.0
廣島	4.3	11.9	2.4	10.0	17.8	23	96.7	1	16.1	沼津	5.9	15.2	4.2	10.9	22.0	25	94.6	1	27.4
呉	4.9	11.4	3.6	7.8	17.9	24	98.1	28	19.8	横須賀	5.0	11.8	4.3	7.5	22.0	25	98.3	1	23.7
新居濱	5.5	10.3	3.8	6.5	17.5	25	98.7	1	18.8	横濱	4.6	11.8	3.7	8.2	24.2	25	95.4	1	23.8

圖 表 矢部ニ本邦中緯線ニ置キ候有ル地方

東京	3.7	12.0	2.9	9.1	23.4	25	95.9	2	27.5	水戸	2.7	12.0	10.0	11.0	21.1	25	90.9	1	30.2
八丈島	10.5	15.6	9.5	6.1	19.8	24.26	2.7	1	17.1	京都	3.0	11.6	2.0	8.6	19.5	24	96.6	2	22.9
館山	××	14.3	4.5	9.8	21.4	25	97.2	1	24.2	岐阜	3.7	11.7	2.7	9.0	19.1	23	96.2	2	22.9
勝浦	5.5	13.4	5.2	8.2	19.4	24	97.4	6	22.0	甲府	2.7	12.7	0.5	12.2	25.4	25	90.4	1	35.0
鎌子	2.7	12.4	5.8	6.6	19.0	24.25	97.8	1	21.2	長野	98.9	7.8	97.9	9.9	21.6	24	93.4	1.2	28.2

第一、十二月ノ氣溫

今大正十一年十二月ノ氣溫ヲ見ルニ、此ノ月ノ累年ノ平均溫度攝氏六度以下ノ都市ハ廣島、岡山、名古屋、東京、水戸、京都、岐阜、甲府、長野等デアツテ是等ノ都市ハ此ノ點デ既ニ落第デアアル。ソコデ殘リノ地方ニツイテ氣候ノ溫和度ヲ比較スル。即此ノ月中ノ最高極ト最低極ノ極差ヲ見レバ三十一日間何處ノ地方ガ急劇ニ又ハ緩慢ニ氣候ガ變移スルカガ解ル。テ弱キ身體ノ人又ハ患者ハコノ變移ガ急劇ナ程、愈々健康ヲ害シ又ハ病勢ノ増惡ヲ招ク、此ノ極差ガ小サイ程氣候ノ變移ガ緩慢ニシテ所謂溫和ノ氣候トナルノデアアル、攝氏六度(華氏四二・八度)内外ノ溫度デ若シ攝氏二度ノ差ガ來レバ人體デハ襦袢カ裕カ一枚多クヲ著タクナル程感ズルノデアアル。假リニコレヲ氣溫六度ニ於ケル人體ノ感應度トスル(感應度ハ基礎ノ氣溫ニ由ツテ異ル、例セバ基礎氣溫六度ナラバ二度ノ變化デ明確ニ感ズルガ二十度内外デハ殆ンド感ズナイ三十二度以上ニモナレバ二度ノ差ハ又明確ニ感ズル) 十二月中コノ感應度ノ八倍(十六度)以下ノ變動ニ止マル地方ハ九州デハ僅カニ長崎一港、四國デハ新居濱一ヶ所、本州デハ下關、神戸、大阪、濱松ノ四ヶ所デアアル、ソレ以外ノ地方ハ悉ク落第デアアル。コノ月中内ノ極差ノ少ナイモノカラ舉ゲルト次ノ如クデアアル下關(一一・九度)神戸(一三・三度)長崎(一四・一度)大阪(一四・四度)新居濱(二四・六度)八丈島(二五・二度)濱松(二五・八度)此ノ七ヶ所ニツイテ毎日ノ最高溫ノ平均ト最低溫ノ平均トヲ比較スレバ何地ガ一日中デ一番氣溫ガ變化シナイカガ解ル、即チ同一日デ夜中ヨリ曉方ノ最低溫ト日中最高溫ノ差ガ一番少ナイノハ何處デアアルカガ解ル今之レヲ差ノ少ナイモノカラ竝ビルト次ノ如クナル。

下關(五・五度)新居濱(六・三)八丈島(六・五)長崎(六・九)神戸(七・六)大阪(七・八)濱松(八・六)。

第二 一月ノ氣溫

次ニ一月ノ氣溫ヲ觀察スル、元來日本デハ一月ガ一番寒イ月デアアル。各地ノ一年中ノ溫度ノ最低極ガ一月ニアル事、及ビ累年ノ各月ノ平均氣溫ヲ見テモスグ解カル十二月ノ氣溫標準ヲ六度ニ取リタル如ク此ノ月ノ累年平均五度以下ノ地方ハ寒イ地方ト云フ意味ニ於テ既ニ落第トスル價値ガアル、此ノ點デ既ニ落第ニナル地方ハ九州ニテハ熊本本州ニテハ廣島、岡山、神戸、大阪、和歌山、津、名古屋、横須賀、横濱、東京、館山、勝浦、水戸、京都、岐阜、甲府、長野等デアアル、今是等ノ地方ヲ控除シタ殘リノ地方ニ就テ其ノ月内ノ最低極最高極ノ極差十七度以内ノモノヲ、其ノ極差ノ少ナイ地方カラ列記スレバ次ノ順序トナル、括弧内ハ一月ノ月内極差ヲ示ス。

新居濱(二三)、四)吳(一四)、四)德島(一四)、八)銚子(一四)、八)下關(一五)、三)長崎(二六)、一)濱松(二六)、九)福岡(一七、〇)。

右ノ内十二月ニモ極差ノ少ナイ點(十六度以内)ニ於テ當選セラレシ地方ハ新居濱、下關、長崎、濱松ノ四ヶ所デアアル。此ノ選ニモレタ地方デモ唯溫和度カラ申セバ極差十七度以内ノモノガアル、廣島(一五、九)岡山(一五、四)神戸(一五、三)大阪(二三、四)和歌山(二三、六)津(一四、一)横須賀(二五、四)京都(二六、六)ハソレデアアルガ、コノ地方ハ極差ハ少ナイガ平均溫度ガ低イタメ氣候ノ劇變ハ比較的少ナイニシテモアマリ寒イタメ落第トスル譯デアアル。コレト反對ニ又、平均溫度ハ高イ所謂暖イ地方デモ月内極差ガ十七度以上ノタメ落第トセシ地方モアル、即チ八丈島(一七、六)沼津(二九、六)大分(二八、一)佐世保(二二、六)宮崎(二一、六)鹿兒島(一九、七)ノ地方デアアル是等ノ地方ハ平均溫度ハ比較的暖カイ地方デアアルガ又甚ダ寒キ日モアツテ溫和度ニ於テ落第トナルノデアアル。

ソコデ平均溫度ニ於テモ又溫和度ニ於テモ及第得タ前掲ノ八ヶ所ニ就テ毎日ノ最高溫度ト最低溫度ノ平均ニツキ比較ヲシテ其ノ較差ノ少ナイモノカラ順序シテ見ルト次ノ順序トナル。

下關(五、三)新居濱(六、三)銚子(六、五)長崎(六、六)濱松(七、一)吳(七、四)德島(七、八)福岡(八、二)此ノ順序ハ恰モ十二月内ニ於ケル是等ノ地方ノ内ノ當選セル地方ノ較差ノ順序ト同一デアアル。

第三 二月ノ氣溫

毎年二月ハ一月ヨリハ少シク温タカイガ其ノ程度ハ實ニ極ク少シニ過ギナイ即チ大抵ノ地方ノ平均温度ハ一月ノ平均温度ニ比シテ幾分カノ昇騰ヲ示シテ居ルガ一度以上ノ昇騰ニ到ル地方ハナイ。次ニ温和度ニ於テハ二月ハ十二月ヨリモ一月ヨリモ遙カニ不順デアル、即チ此ノ月ノ月内極差ハ一月、十二月ニ比シテ甚シク大キイ。具體的ニ申セバ大分温タカイ日モポツポツト表ハレテクルガ亦時ニ大分寒イ日ガ表ハレルノデ寒温ノ差ガ大キクナル。即チ不順ニナルノデアル。加之一日内ノ變化ニ於テモ一月ヨリモ、二月ヨリモ一日内ノ寒暖ノ較差ガ大トナル、ソレ故平均温度ノ標準ハ一月ト同ジク五度トスルヲ妥當ト認メル、ソレハ今述ベタ如ク此ノ月ノ平均温度ハ各地共一月ヨリモ僅カニ幾分暖カイニ過ギナイカラデアル。此ノ點ニ於テ落選ニナル地方ハ九州ニモ四國ニモナイガ本州ニハマダ澤山アル、即チ廣島、吳、岡山、神戸、大阪、和歌山、津、名古屋、横濱、東京、銚子、水戸、京都、岐阜、甲府、長野等デアル。即チ早く暖ニナル地方ハ南方ニ位スル地方九州四國デアツテ本州ニ於テハ北ニ行ク程暖ニナル時期ガ遅レル。

右ノ平均氣温ヲ標準トシテ當選セル地方ニ就テ其ノ月内温和度ヲ見ルニ月内最高最低ノ極差二十三度ヲ標準トスル。コレハ一月ノ標準極差十七度、十二月ノ標準極差十六度ニ比シテ甚シク大キイガ、此ノ月ハ各地トモ温度動搖ノ甚シイタメ此ノ邊ニ決定シテ良カラウト思フ、ソレデモ熊本(二六、七)大分(二四、四)沼津(二七、四)横須賀(三三、七)地方ハ落選トナルノデアル。而シテ當選シタル地方ヲ極差ノ少ナイモノカラ順列スレバ次ノ如クニナル。

八丈島(一七、二)下關(二八、二)新居濱(二八、八)長崎(一九、三)佐世保(二二、二)德島(二二、七)鹿兒島(二二、八)勝浦(二二、〇)宮崎(二二、四)濱松(二三、〇)福岡(二三、〇)。

今此ノ當選セル十一ヶ所ニツイテ毎日ノ最高最低ノ較差ノ平均ヲ、較差ノ少ナイ地方カラ順列スレバ次ノ如クナル。

八丈島(六、二)下關(六、二)新居濱(六、五)長崎(七、五)勝浦(八、二)德島(八、四)佐世保(八、七)濱松(九、〇)福岡(九、四)宮崎(一〇、二)鹿兒島(一一、一)。

第四 良氣温地ノ等級別

以上十二月、一月、二月ノ三ヶ月ニ互リ常ニ當選ノ域ニ入ル地方ハ長崎、新居濱(四國伊豫)下關、濱松ノ四ヶ所デア

ル、又此ノ三ヶ月ノ何レカニヶ月丈當選サレル地方ハ福岡、徳島(共ニ十二月落選)八丈島(二月落選)ノ三ヶ所デア
 唯一ヶ月丈當選サレル地方ハ神戸、大阪(以上十二月當選)吳、銚子(以上一月當選)、鹿兒島、宮崎、佐世保、勝浦(以上
 二月當選)ノ八ヶ所デア、而シテ三ヶ月ヲ通ジテ當選サレル地方ヲ第一等地トシニヶ月間當選サレル地方ヲ第二等地
 一ヶ月丈當選サレル地方ヲ第三等地トスル。

第五 爾餘ノ氣候要素ノ比較

冬期ノ氣候ノ要素中氣溫ノ次ニ重要ナル衛生的要素ハ濕度ト風速度ト天氣日數デア、濕度ガ減ズルト空氣乾燥シテ氣
 道ノ病氣ヲ引キ起コシ呼吸器疾患ニハ殊ニ惡影響ヲ與ヘル呼吸器病ニハ吸入ヲスル必要アルヤウニ濕度ガ或ル程度迄強
 イトキ咳嗽モ少ナシ呼吸モ樂ニナル。次ニハ風デア、風ハ濕度ト反對ニ少ナキヲ以テヨシトスルソノ理ハ申ス迄モナ
 ク、塵埃ヲ捲キ起コシ空氣ヲ不淨ニスル外寒サヲ一層強ク感ゼシメル。天氣ハ天氣快晴ノ多イノガ一番ヨク續イテ曇天
 日ノ多イノガヨイ快晴若シクハ曇天以外ノ日ハ全然日ノ目ヲ見ナイ所謂不照日カ、降水(雨天)、雪、霰、雹、電雷、霧、不
 照、霜、暴風ノ中何レカノ日デア。デアルカラ氣溫ノ外濕度風速度ノ平均(及ビ最大風速度)、天氣快晴日及ビ曇天ノ
 日數ノ比較ヲスレバ先ヅ各要素ニ就イテノ氣候比較ガ出來ルデア。今前述ノ各等地ニツイテ之レヲ比較スル。

第一等地

地名	濕度		極差		平均風速度(最大)			天氣日數快晴(曇天)				
	一月	二月	一月	二月	一月	二月	十二月	一月	二月	十二月		
下關	六五	七四	六〇	一四	六・五	一・九	八・八	六・〇	二・四	一・七	一・九	四・三
長崎	六六	七三	六五	八	五・六	二・〇	六・〇	二・七	三・八	三・一	二・〇	七・三
新居濱	六二	七七	五七	一〇	四・六	二・三	六・三	一・六	九・六	二・二	二・五	四・三
濱松	六六	七二	六二	一〇	五・五	一・一	八・四	四・九	一・八	三・五	二・六	三・七

第二等地

原 著

矢部 本邦中轉地療養ニ呈モ長キ氣候ヲ有スル地方

地名	濕度		平均風速度(最大)		天氣日數快晴(曇天)	
	一月	二月	一月	二月	一月	二月
福岡	七二	八〇	六九	三・七(二・三)	四・一(二・四)	一(二八)
徳島	六三	七三	六五	四・五(一・三)	四・六(一・三)	三(六)
八丈島	六九	七五	六三	一・二(三・四)	一・〇(二・三)	〇(一五)
計						

第三等地

地名	濕度		平均風速度(最大)		天氣日數快晴(曇天)	
	一月	二月	一月	二月	一月	二月
神戸	六七	七二	六七	五・五(二・九)	四・八(一・八)	五(二二)
大阪	六九	七五	六七	五・六(二・八)	四・七(一・六)	三(一三)
大	六七	七四	六五	一・七(二・〇)	一・三(一・三)	三(二)
吳	六二	七三	六二	七・九(二・〇)	九・七(三・八)	一八(〇)
銚子	七四	七七	七七	四・〇(一・三)	三・九(一・四)	三(二)
鹿島	七二	七九	六四	三・四(一・四)	三・八(一・六)	一七(二)
宮崎	七〇	七五	七一	二・一(六・七)	二・四(一・〇)	三(一)
佐世	六二	七四	五四	四・〇(二・七)	四・〇(二・三)	七(四)
勝浦				五・一(二・三)	五・一(二・三)	一七(〇)
計						

以上ノ表デ明カナルヤウ第一等地中デハ濕度ガ六七七ニ往來シテ濕度ノ極差ノ少ナイ順序ハ長崎、濱松、下關、新居濱ノ順序トナル。平均風速度竝ニ最大風速度ニ於テ各月特別ニ大風ナク(最大風速度)平均シテ居ル(平均風速度ノ各月ノ差)ノハ濱松ヲ以テ第一トシ下關コレニ次ギ新居濱、長崎之レニ續ク即チ風ノ一番小サイノハ濱松デアツテ一番大キイノハ長崎デアアル快晴天氣日數ニ至ツハ濱松ノ三ヶ月間三十七日ノ快晴日アルニ比シテ他ノ地方ハ著シク少ナイ即チ長崎ニ七日、新居濱、下關ニハ僅カニ四日ニ過ギナイ。曇天日ハ各地殆ンド差ガナイ。快晴及ビ曇天ト合計スルト下關三十九日長崎三十九日新居濱三十七日濱松七十三日デアアル、實ニ濱松ハ是等ノ海岸ニアル第一等地中最モ天氣ノ良イ地方デアアル。

更ニ霜ノ降ル日數ヲ比較シテ見ル、ソレハタトヒ一日内ノ平均溫度ガ殆ンド同ジ一等地デモ夜中就中曉方大變寒クナル地ハ朝霜ガ多イ。即チ霜ノ少ナイト云フ事ハ夜明ケ方冷エナイト云フ。證據ニナル。今是等ノ一等地ニツイテ各月ニ於ケル霜ノ降ツタ日數ヲ調査スレバ次ノ如クデアル、序ニ二三ノ參考地ヲ舉ゲル。

降霜日數比較

地名		二月	一月	十二月	計	地名		十二月	一月	二月	計
下關	三	七	四	二	一四	東京	二七	二一	八	五六	
長崎	四	二	五	二	一一	京都	二八	二六	一三	六七	
新居濱	六	七	三	一	一六	大阪	一〇	一六	五	三一	
濱松	一	七	二	二〇	二九	名古屋	二三	二一	一〇	五四	

即チ是等ノ一等地デハ下關、新居濱、濱松、長崎ノ順序トナルガ先ヅ殆ンド大差ハナイ。

以上ノ如ク氣溫ノ外濕度、風速度、天氣日數、降霜日ノ各項ヲ參考シテ一等地内ノ四ヶ所ヲ達觀スルニ一要素ニ於テ他ヲ凌グトモ他ノ要素ニ於テ他ニ劣ルト云フ工合デ直チニ順序ヲ附ケ難イ程度ノモノデアル、ガ氣溫ニ於テハ下關、新居濱、長崎、濱松ノ順トナルガ天氣日數風速度濕度等ノ點ニ於テハ濱松、長崎、新居濱、下關ト云フ順ニ全ク反對ニナル。第二等地タル福岡、徳島、八丈島ニツイテハ八丈島ガ一番氣溫ガ高イガ三ヶ月ヲ通ジテ一日モ快晴ノ日ナク風力極メテ極大ナル缺點アリ強イテ順序ヲ附クレバ徳島、福岡、八丈島ト云フ順ニナルベキカ。第三等地ニ就テ見ルモ風力ノ強大ナルハ銚子、勝浦ニシテ佐世保、吳、鹿兒島コノ順序トナル。

結論要スルニ氣溫ヲ中心トシ之レニ濕度、風速度、快晴日降霜日ノ多少等ヲ参照シテ以上ノ如ク第一等以下第三等ニ至ル冬期良氣候地ヲ選出シタ。

夏期ノ氣候

夏期ノ氣候ノ良好條件トシテ(一)累年平均氣溫ノ餘リ高カラザル事(二)濕氣ガ多カラザルコト。濕度高キトキハ氣溫高

カラズトモ所謂蒸シ熱クシテ苦シイ殊ニ日本ノ如ク所謂濕潤氣候カラ(湿度七一乃至八五)強度濕潤氣候(湿度八六乃至一〇〇)ヲ有スル國土ニ在ツテハ殊ニ之レヲ重要視スル要ガアル。(二)二次ニ快晴日ガ多イ事。天ニ雲ナク快晴ノ日ハ即チ曇天ノ日ニ比較シテ湿度少ナク爽快ノ氣分トナルカラ快晴日ノ多イ事ハ良好氣候ヲ意味スル。(四)暴風ノ少ナイ事暴風ハ空氣ノ劇動デアツテ氣壓ノ急變ヲ來タス計リテナク氣溫濕氣ト合同シテ屢々身體ニ惡影響ヲ來タス例ハ感冒又ハ咯血ヲ來スガ如シ。夏時ニ在ツテハ一日内ノ氣溫ノ較差又ハ月内氣溫ノ極差ハ左程問題ニハナラナイ何ントナレバ日中暑キトキモ夕刻ヨリ夜中ニ掛ケテ涼クナレバ安眠ヲ與ヘ身體ノ苦痛ヲ少ナクスルカラデアアル、以上ノ條件中氣溫ノ低イ事ト湿度低キ事ガ最モ重要視スベキ點ト考ヘル。

第二表(1) 一等地六月

地名	累年			日平均			最高	最低	極差	極濕度	風速(大最)	晴天(天)	快曇	暴風
	均	平	年	高	最	日								
長崎	三〇・五	二六・六	二七・五	九・三	二・二	一〇・五	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一
下關	二〇・七	一五・九	一八・七	七・二	三・〇	五・一	一九・四	一・五	一六・〇	一六・〇	六・六	三(九)	二(二)	一七
新居	三・六	三・三	三・八	八・一	二・九	三・二	一八・一	一・二	一七・〇	一七・〇	七・四	二(九)	二(二)	三
濱松	三・二	二・六	二・八	九・二	二・九	二・五	一六・〇	一・二	一五・八	一五・八	七・五	二(一)	二(二)	四
東京	二〇・五	一六・六	一七・五	九・三	二・二	一〇・五	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一

第二表(2) 一等地七月

地名	累年			日平均			最高	最低	極差	極濕度	風速(大最)	晴天(天)	快曇	暴風
	均	平	年	高	最	日								
長崎	二五・五	二一・六	二二・五	六・六	三・四	三・八	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一
下關	一五・七	一〇・九	一三・六	六・七	三・一	三・六	一九・四	一・五	一六・〇	一六・〇	六・六	三(九)	二(二)	一七
新居	三・六	三・三	三・八	八・一	二・九	三・二	一八・一	一・二	一七・〇	一七・〇	七・四	二(九)	二(二)	三
濱松	二・四	一・七	一・九	七・二	二・三	二・〇	一六・〇	一・二	一五・八	一五・八	七・五	二(一)	二(二)	四
東京	二〇・五	一六・六	一七・五	九・三	二・二	一〇・五	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一

第二表(3) 一等地八月

地名	累年			日平均			最高	最低	極差	極濕度	風速(大最)	晴天(天)	快曇	暴風
	均	平	年	高	最	日								
長崎	二六・五	二二・六	二三・五	八・七	三・四	四・一	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一
下關	一五・七	一〇・九	一三・六	六・七	三・一	三・六	一九・四	一・五	一六・〇	一六・〇	六・六	三(九)	二(二)	一七
新居	三・六	三・三	三・八	八・一	二・九	三・二	一八・一	一・二	一七・〇	一七・〇	七・四	二(九)	二(二)	三
濱松	二・四	一・七	一・九	七・二	二・三	二・〇	一六・〇	一・二	一五・八	一五・八	七・五	二(一)	二(二)	四
東京	二〇・五	一六・六	一七・五	九・三	二・二	一〇・五	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一

第二表(4) 一等地九月

地名	累年			日平均			最高	最低	極差	極濕度	風速(大最)	晴天(天)	快曇	暴風
	均	平	年	高	最	日								
長崎	二二・四	一八・五	一九・四	八・七	三・四	四・一	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一
下關	一五・七	一〇・九	一三・六	六・七	三・一	三・六	一九・四	一・五	一六・〇	一六・〇	六・六	三(九)	二(二)	一七
新居	三・六	三・三	三・八	八・一	二・九	三・二	一八・一	一・二	一七・〇	一七・〇	七・四	二(九)	二(二)	三
濱松	二・四	一・七	一・九	七・二	二・三	二・〇	一六・〇	一・二	一五・八	一五・八	七・五	二(一)	二(二)	四
東京	二〇・五	一六・六	一七・五	九・三	二・二	一〇・五	二二・〇	一・九	二〇・一	二〇・九	七・三	七(一)	二(四)	一

下關	三・三三・二五・二	七・三五・二	一四・二	二六・三	三六・五七(三〇)	八(一)	一七
新居	三・七三・〇三・四・五	八・五五・九	二四・二七	二六・二四	七三・三(二二)	六(三)	三
濱松	五・八三・三三・四	八・九三・九	七〇・三	二九・六	七三・五(〇・六)	三(六)	四
東京	五・三三・三三・六	八・六三・七	七二・〇	二九・四	七八・八(七・五)	四(一)	三

下關	三・〇七・八三・五	六・三三・九	一一・五・七	一一・七・二	八〇・五九(二・〇)	五(四)	一一
新居	三・四八・二二・三	六・九三・九	一一・四・五	一一・三・八	七三・九(七・五)	四(四)	六
濱松	三・八九・三〇・八	八・五三・五	一六・一四・四	二二・七・一	八〇・三六(九・七)	五(九)	〇
東京	三・八七・九八・八	八・一三・五	五一・六	三三・〇・九	七九・九(二・七)	一(二四)	四

第一等地ニ就テ六月ハ各地殆ンド似寄ツタ氣温ト湿度トヲ有ス七月ニ入ツテ平均氣温ノ低キコトハ濱松、下關ガ第一等而モ湿度モ他ヨリ高クナイタメ若シ順位ヲ附クルナラバ濱松、下關(暴風多シ)新居濱、長崎ノ順トナル。八月ハ一年中最モ暑キ月ナレバ氣温ノ低キコトハ殊ニ第一條件トシテヨシ濱松ハ氣温最モ低ク長崎、新居濱ハ湿度低シ故ニ強テ順ヲ附クルナラバ濱松、長崎、新居濱、下關ノ順トナル。九月ニハ濱松、氣温最モ低クレド湿度稍々高シ濱松、新居濱、下關、長崎ノ順トナル。九月ノ氣候中殊ニ注意スベキハ二十日ヨリ二十日ニ互ル暴風ノ襲來デアアル、濱松ガ暴風絶無ナルニ他所ニ六乃至十一回等ノ襲來アルハ特筆ニ價スル。

第二表(1) 二等地六月

地名	累年		平均		最高	最低	日	極	湿度	風速	晴天	暴風
	均	最	均	最								
八丈	三・三三・四〇	二九・〇	五・〇	三六・九	一八・三・九	三三・〇	八四・七	三三・五(九)	〇(二)	一七		
德島	三・八六・二七・九	二〇・三・三	八二・八	一九・五	七五・七	八・四	二九	〇				
福岡	三・四八・二六・七	二一・七・三	九九・九	二一・三	七五・四	九・九	二(二)	〇				

第二表(2) 二等地七月

地名	累年		平均		最高	最低	日	極	湿度	風速	晴天	暴風
	均	最	均	最								
八丈	三・五三・四七・五	三三・一	四・四	三三・七	三三・〇・八	二二・三	九九・八	八六・九(二六・九)	〇(四)	一四		
德島	三・五三・三〇・三	三三・六	七六・三	三〇・三	八二・一	二二・六	八三・〇	二(三)	一			
福岡	三・五三・四三・三	三三・三	八二・三	二二・九	二二・四	八三・九	二(七・四)	四(五)	五			

第三表(3) 二等地八月

第三表(4) 二等地九月

地 名	累 年			日 平			日 最			日 最			日 最			極 濕 度	風 速 度 (大最)	快 晴 日 (天)	暴 風
	均	平	年	高	最	日	低	最	日	高	最	日	低	最	日				
福岡	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
德島	三・六三	三・五	三・二	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
八丈島	三・五	三・九	三・四	四・三	四・五	四・三	一・三	二・九	二・九	一・三	二・九	二・九	一・三	二・九	二・九	八・七	八・九	二・四	一

第二等地ニツキ上述ノ條件ヲ標準トシテ各月ニ於ケル氣候良好ノ順位ヲ定ムレバ大體次ノ如シ。

六月。福岡、德島、八丈島ニシテ八丈島ガ濕度非常ニ高キヲ暴風ノ多キハ注目ニ價ス。

七月。福岡、德島、八丈島ニシテ八丈島ハ濕度高クシテ暴風甚ダ多シ。

八月。德島、福岡、八丈島ニシテ八丈島ハ濕度高クシテ暴風多シ。

九月。德島、福岡、八丈島ニシテ福岡、八丈島ハ濕度高クシテ八丈島ニハ殊ニ暴風多ク快晴日ナシ。

第四表(1)三等地六月

地 名	累 年			日 平			日 最			日 最			日 最			極 濕 度	風 速 度 (大最)	快 晴 日 (天)	暴 風
	均	平	年	高	最	日	低	最	日	高	最	日	低	最	日				
鹿兒	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
宮崎	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
佐世	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
保	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
吳	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
神戶	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
大阪	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一

第四表(2)三等地七月

地 名	累 年			日 平			日 最			日 最			日 最			極 濕 度	風 速 度 (大最)	快 晴 日 (天)	暴 風
	均	平	年	高	最	日	低	最	日	高	最	日	低	最	日				
鹿兒	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
宮崎	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
佐世	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
保	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
吳	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
神戶	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一
大阪	三・三三	三・三三	三・三三	九・四三	七・〇	七・二	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	一・八	二・九	二・九	七・八	八・二	四・二	一

勝浦	〇・三・四・七・七・七	七・二八・七	二〇・二・〇	二・七・七	八・三・五	〇・〇・五	一・七	四
銚子	九・五・三・八・八・一	五・六・八・九	二・六・三・三	二・五・六	八・七・六・三	二・五・五	三・三	一・五

第四表(3) 二等地八月

地名	累年			日			極高	極低	極差	濕度	風速	快晴日	暴風日
	平均	最高	最低	平均	最高	最低							
鹿兒	六・六・三・六・二・四・〇	八・六・五・四	一・五・〇・八	二・三・四・六	六・四・一	一・三・九	七・四	三					
島	六・六・三・六・三・九	七・七・四・二	一・五・三・三	〇・六・二	〇・九・八	六・五	〇						
宮崎	六・六・三・六・三・九	七・七・四・二	一・五・三・三	〇・六・二	〇・九・八	六・五	〇						
佐世	六・七・五・三・四・四・一〇	八・七・四	一・八・三・四	二・九	七・三・九	三・一	六・七	四					
保	六・七・五・三・四・四・一〇	八・七・四	一・八・三・四	二・九	七・三・九	三・一	六・七	四					
吳	六・七・五・三・四・四・一〇	八・七・四	一・八・三・四	二・九	七・三・九	三・一	六・七	四					
神戶	六・五・三・六・五・四	八・三・三・四	一・三・三・三	二・九	七・四・一	二・六・〇	四・七	八					
大阪	七・一・三・九・五・三	八・七・六・九	一・四・三・三	二・八	七・四・三	二・三	七・四	二					
勝浦	五・四・九・九・三・五	六・四・三・七	七・二・八	二・三	八・五・三	三・三・六	〇・六	五					
銚子	四・五・九・三・三・五	五・八・三・三	六・三・三	二・三	八・五・三	三・三・六	九・七	一・八					

勝浦	四・三・六・七・二・三	五・四・三・〇・三	三・二・八・〇	二・四・三・三	九・四・三	三・八	三・五	六
銚子	三・七・五・八・三・〇・六	五・三・三・〇・二	二・九・六・八	二・三・三・四	九・五・七	二・〇・一	四・八	一

第四表(4) 九月

地名	累年			日			極高	極低	極差	濕度	風速	快晴日	暴風日
	平均	最高	最低	平均	最高	最低							
鹿兒	四・三・九・五・〇・七	八・八・三・九	一・九・三・六	二・三・〇・三	七・九・四	一・〇・九	四・〇	四					
島	四・三・九・五・〇・七	八・八・三・九	一・九・三・六	二・三・〇・三	七・九・四	一・〇・九	四・〇	四					
宮崎	三・九・九・〇・二・〇・六	八・四・三・〇	四・二・三	三・三・〇・八	八・六・六	一・〇	四・二	二					
佐世	三・四・九・四・〇・九	八・五・三・四・八	一・八・三・四	三・三・二・四	七・四・〇	〇・八・三	二・四	五					
保	三・四・九・四・〇・九	八・五・三・四・八	一・八・三・四	三・三・二・四	七・四・〇	〇・八・三	二・四	五					
吳	三・三・八・八・二・〇・九	七・九・三・四・四	一・七・七	二・三・六・七	七・一・四	七・七	四・三	〇					
神戶	三・三・九・二・二・七	七・七・三・三	二・四・〇	三・三・九・三	七・四・四	一・九・七	二・一	一〇					
大阪	三・三・三・〇・五・二・三	九・三・五・一	四・四・二	三・三・〇・九	七・四・二	一・五・〇	三・〇	七					
勝浦	三・五・七・九・二・〇	六・九・三・七	二・二・三・三	三・三・〇・四	八・五・四	六・八	六・六	三					
銚子	三・四・六・三・三・二	五・三・三・〇	一・四・三・九	二・三・六・一	八・四・七	九・九・八	六・〇	一・七					

三等地トシテ舉ゲラル、地方ハ大別スレバ上總下總ノ海岸、大阪、神戸地方、吳及ビ九州西南部ノ海岸デアアル此ノ中氣温ノ低イノハ下總上總テ西ニ行クモ從ツテ高マル、濕度ノ高イノハ銚子、勝浦、宮崎ノ順デアアルカラ若シ是等ノ他方ニ風ガナケレバ大變蒸シ暑クシテ身體ノ倦怠ヲ來タスガ幸ヒ風速度強ク(其ノ代リ暴風モ從テ多イ)シテ凌ギ能クナル。月内氣温ノ極差及ビ毎日ノ氣温較差ハ平均氣温ノ高イ所程大キイノハ是等ノ地方ガ日中午後二時前後ニ夥シク氣温ガ昇騰スルカラデアアル。斯ノ如ク三等地内ニ在ツテ各地、各々特徴ヲ有スルガ先ヅ累年平均氣温ノ低キ地方ヲ一層良シトスルカラ順序ヲ附クルナラバ銚子、勝浦ヲ以テ三等地中夏時ニ最モ良シトスルガ濕度ハ却テ他ノ地方ヨリ高イ。

冬期避寒ヲ標準トシテ選ンダ以上ノ地方ハ夏期ニ於テ炎熱甚ダ強カルベシト思ハバ當ラズ、却テ此等ノ地方ハ廣大ナル氣溫調和ノ力アル海水ト相當ノ濕度ト海ヲ渡ツテ來ル微風ニヨツテ又暑氣ヲ緩和セラル、モノデアル。但シ大體カラ云ヘバ其位置多ク本邦領ノ中央以南ニ位スルタメ平均氣溫ハ稍々高イケレドモ突飛ノ高氣溫ヲ示サナイノデアル。大正十一年九月内ニ於ケル各地ノ最高氣溫ヲ抄録スレバ次ノ如ク冬期溫暖ナル第一等ヨリ第二、第三等ノ或ル地方ノ如キ東北、北陸、又ハ中央本州ノ都市ヨリ却テ涼シイノデアル。

- 青森 三五・六 前橋 三三・二
- 秋田 三三・九 甲府 三四・六 八丈島 二九・七 横濱 三二・七
- 新潟 三四・二 金澤 三六・七 勝浦 三三・〇 下關 三二・九
- 福井 三五・七 長崎 三三・四 銚子 三〇・〇 新居濱 三二・九
- 山形 三四・六 濱松 三一・五 東京 三二・五

之レハ九月ノ例デアルガ七月八月ニ在ツテハ斯程ノ差ハナイガ少ナクトモ直チニ熱キ地方ト斷ズル事ハ出來ナイ先ヅ中等度ニ位スル次第デアル(次表參照)。

第五表(一)各地ノ夏期最高氣溫

(期冬)地等一			
地名	七月	八月	九月
下關	三二・一	三五・二	三二・九
新居濱	三二・五	三五・九	三二・九
長崎	三二・四	三五・四	三三・四
濱松	三五・六	三六・九	三一・五
(期冬)地等二			
地名	七月	八月	九月
福岡	三三・五	三六・〇	三四・〇
徳島	三五・〇	三七・〇	三三・七
八丈島	三〇・七	三〇・八	二九・七
(期冬)地等三			
地名	七月	八月	九月
神戸	三三・六	三六・四	三三・三
大阪	三三・九	三六・九	三五・一
吳	三四・一	三六・八	三四・四
銚子	三〇・二	三一・五	三〇・〇
(期冬)地等三			
地名	七月	八月	九月
勝浦	三〇・二	三三・七	三三・〇
鹿兒島	三二・七	三五・四	三二・九
宮崎	三三・八	三四・二	三二・〇
佐世保	三四・〇	三七・四	三四・八

第五表(二)各地ノ夏期最高氣溫

地名	七月	八月	九月	地名	七月	八月	九月	地名	七月	八月	九月
廣島	三三・八	三七・七	三三・七	東京	三四・五	三五・七	三二・五	甲府	三六・二	三八・一	三四・六
松山	三三・一	三六・五	三三・五	横濱	三四・三	三四・九	三二・七	宇都宮	三三・八	三五・九	三四・二
岡山	三四・〇	三六・一	三三・九	勝浦	三〇・二	三三・七	三二・七	山形	三五・〇	三五・二	三四・六
神戸	三三・六	三六・四	三三・三	銚子	三〇・二	三一・五	三〇・〇	福井	三五・六	三八・五	三五・七
大阪	三三・九	三六・九	三五・一	水戸	三三・二	三四・八	三三・〇	金澤	三四・一	三四・九	三六・七
和歌山	三四・三	三七・九	三四・〇	京都	三五・〇	三六・三	三四・九	新潟	三三・九	三六・四	三四・二
徳島	三五・〇	三七・〇	三三・七	岐阜	三三・九	三六・三	三三・九	秋田	三三・五	三四・〇	三三・九
名古屋	三五・一	三六・八	三四・七	松本	三二・八	三三・四	三一・七	青森	三一・五	三五・〇	三五・六
沼津	三五・四	三五・八	三二・九	長野	三四・五	三三・六	三三・七	札幌	三〇・九	三二・四	二八・六
濱松	三五・六	三六・九	三一・五	前橋	三四・一	三五・五	三三・二	旭川	三二・三	三一・一	二七・六
京城	三四・五	三六・三	三二・五	釜山	三二・二	三三・四	三一・〇	大連	三三・七	三三・一	二九・八
奉天	三四・三	三四・〇	二九・〇								

余ハ現在存スル本邦百三十二ヶ所ノ測候所ノ測定記録ヲ基礎トシテ各地方ノ氣候ヲ比較シ冬期温暖ニシテ夏期又甚シク熱カラザル地方ヲ衛生學上一定標準ノ下ニ選出シ之レヲ等級別ニシタルニ次ノ結果ヲ得タ。第一等ハ長崎、下關、新居濱、濱松デ第二等地ハ福岡、徳島、八丈島デ第三等地ハ神戸、大阪、吳、銚子、勝浦、鹿兒島、宮崎、佐世保デアツテ其ノ他ハ等外ニ屬スル。此ノ選定標準ハ冬ニ主キヲ置イテ居ルガ右ノ地方中二三ノ地方ヲ除クノ外ハ夏時モ又本邦中ノ突飛ナ熱キ地方ニハ屬シナイカラ冬期竝ニ夏期共ニ療養ニ適スル地方ト申シ得ルノデアアル。夏期ハ市街ヲ離レタ海岸ニ居レバ右ノ熱キ二三ノ地方ト雖モ凌ギ難キ程デハナイ。